

## ユースボランティア茅ヶ崎 2021 事業報告書



(社福) 茅ヶ崎市社会福祉協議会と (認定特非) NPO サポートちがさきの共催で、中学生から大学生(25歳まで)を対象に夏休みのボランティア体験をコーディネートしています。昨年度は新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止となりましたが、今年度は感染予防対策を講じた上で17回目の実施となりました。

- ・ 申込期間 6月1日～7月5日 (※定員に達した6月29日に申込締切り)  
(参加者募集チラシは、市内の中学校・高校の全校に配布)
- ・ オリエンテーション 7月10日(金)18:00～19:30@市役所本庁舎会議室、11日(土)15:00～16:30@サポセン、のいずれかに参加。両日とも都合がつかない学生を対象に個別対応も実施。(オリエンテーションは参加必須)  
ボランティアについての説明・注意事項・参加者が体験先を選択し、体験先団体と日程調整、体験内容の確認などを面談にて決定。  
新型コロナウイルス感染予防対策として、開催時間の短縮、受付での検温や手指の消毒、マスク着用を徹底。会場では密を避けたレイアウト(机や椅子の配置)、面談スペースではアクリル板を設置し開催。

### 7/10 オリエンテーション@市役所



受付



受入団体

### 【体験先の受入団体・施設 17カ所】

- (社福)翔の会 萩園ケアセンター
- (社福)翔の会 湘南鬼瓦
- (社福)翔の会 ブルーベリー
- (社福)翔の会 水平線
- (特非)松の実会 みらま～る
- ボランティア香川
- (社福)松が丘保育園
- (特非)ワーコレたんぼぼひろば
- きらきらぼし(子育て応援する会)
- ちがぼ～(茅ヶ崎に冒険あそび場をつくらう会)
- (特非)赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会
- ほのぼのビーチ茅ヶ崎
- サーフ90 茅ヶ崎ライフセービングクラブ
- (特非)湘南市民メディアネットワーク
- (認定特非)NPO サポートちがさき

※感染拡大防止のため受入中止(2カ所)

生活リハビリクラブ茅ヶ崎

県立茅ヶ崎里山公園倶楽部

(順不同)

### 7/11 オリエンテーション@サポセン



受付



体験談

- ・体験期間 7月21日～9月11日 ※最低2日以上の体験
- ・参加人数 99名（中学生41名、高校生54名、大学生4名）



子どもとのふれあい



オンラインで体験！



ビーチクリーン



海のパトロールへ

例年、体験のふりかえりを共有する場として、「カフェ de ボランティア」を開催していましたが、今年中止。参加者の体験談をまとめた「ミニミニ体験記」を作成し、主催者のホームページにて紹介する予定。

## ■参加者体験レポートより(抜粋)

### 福祉施設

- ・他の人のように会話が弾むようになりたい
- ・仕事をする人たちが常に工夫をしているのを見て、私も何か役に立つことをしたい
- ・他の人を幸せにするには、自分から何かを伝えるだけでなく、相手に耳を傾けることが大切
- ・コミュニケーションが難しくても、明るく笑顔で接することが大切で今後も(笑顔を)意識して生活していきたい

### 子ども支援

- ・支え合いの心を学び、生活でも支え合いをできる人になりたい
- ・想像以上にやるべきことが多くあって、子ども達を楽しませたいという一心で活動している皆様に感激しました
- ・優しくスタッフのかたが声をかけていて、その声掛けが家族のような雰囲気づくりにつながっていた

### 社会参加支援

- ・興味のあった映画製作を“本物”から学ぶ機会が得られ、とても有意義な活動だった

### 環境

- ・ビーチクリーンを通じてごみを増やさない努力をしようと思った
- ・コロナで中止の活動も多い中、とても貴重な経験をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです
- ・未来に綺麗な海を残すために、自分のできることを小さなことからでも少しずつやっていきたい
- ・

## ■最後に

コロナ禍のため制限されたプログラムになりましたが、これまで通り、一人ひとりが関心と興味をもとに体験先を決め、開催期間中には普段の学校生活などとは全く違う世界を体験してくれました。

ボランティア体験をした参加者が、自分を取り巻く社会の広がりを知り、他者を知り自分と向き合い、将来、自分なら何ができるか、何がしたいか等真剣に考えるきっかけになったと感じられました。

今回の体験が参加者の学校生活や将来における進路選択の一助につながることを期待しています。